

報 廣 いずみざき

村作り五原則

- 一、互いに仲良く助け合い、明るい村を作りましょう。
- 一、教養を深め、文化の豊かな村を作りましょう。
- 一、環境を整え、健康で清潔な村を作りましょう。
- 一、勤労に励み、豊かな村を作りましょう。
- 一、きまわりを守り心を合わせて平和な村を作りましょう。

昭和54年12月5日発行

(第149)

編集・泉崎村役場総務課

印刷・野木印刷所



地震の心得十ヶ条

地震がきたら！

- 一、まずその場でわが身の安全をはかる。
- 一、すばやく火の始末
- 一、火がでたらまず消火
- 一、あわてて戸外に飛びだすな
- 一、狭い路地、へいぎわ、がけや川べりに近寄らない。
- 一、山崩れ、がけ崩れ、津波、浸水に注意
- 一、避難は徒歩で、持物は最少限に
- 一、協力し合って応急救援
- 一、正しい情報をつかみ、余震を恐れるな。
- 一、秩序を守り衛生に注意

〔写真〕

十一月三十日地震実験東来村の折、診療前で

今月の納税

- ・県村民税一第4期
 - ・国民健康保険税一第4期
- *12月25日までに納入してください。

12月号

十一月臨時議会

収入役に佐々木

一恵氏を再任する

十一月臨時議会は十一月二日招集され会期を一日と決め、収入役の選任など三件の議案を原案どおり可決し閉会した。なお、案件は次のとおりです。

○農村総合整備モデル事業
工事請負契約の変更について

これは去る十月の臨時会で議決した工事請負契約の変更で、契約者伸和建設株式会社取締役橋本忠男氏の死去による橋本サク子氏の名義の変更による変更契約です。

○固定資産評価審査委員の選任について

これは委員の任期満了に伴うもので次の者が選任され議会の同意を得た。

氏名 田崎武水

住所 大字関和久字瀬知

房後四一番地

生年月日

大正十一年五月

二十九日生

○収入役の選任について

これは任期満了に伴う

もて次の者を選任し議会の同意を得た。

氏名 佐々木一恵

住所 大字踏瀬字踏瀬四

四番地

生年月日

昭和七年十二月一日生

就任あいさつ



収入役

佐々木一恵

村民の皆様には益々御健勝のことと推察申し上げます。

御慶祝にたえません。

私こと、昭和四十六年本村収入役に就任して以来八年間皆様方より何かと御指導頂き無事その職責を果たすことが出来ました事、衷心より御礼申し上げます。

さて、この度本村収入役として三度選任され就任いたしました。国の内外共に

財政事情きびしい折、その影響は地方自治体にも及び本村の様に自主財源が割程度で自治体には容易でない事は申し上げるまでもございせん。経費の削減有効適切なる予算の執行等村民の行政サービスに万全を期すべく村長を補佐し八年間の経験を生かし乍ら初心忘れずの精進で常に初心に返って職務に専念し村政進展に寄与する覚悟であります。

今後共皆様方の尚一層の御指導御鞭撻の程、よろしくお願い申しあげ、就任のあいさついたします。

交通止の

お知らせ

農村総合整備モデル事業もみなさんの御協力をもちまして、着々と事業が進行しております。今年度の事業もすでに発注いたしましたため、次の(図面)とところに於いて道路の一部が通行止めとなります。なお夜間につきましては通行可能ですが、一部については通行不可能になる場合もありますので道路標識にしたがって通行するように願います。

ご遠慮なく

交通事故の

相談を

交通事故でお困りの方の相談相手として、社団法人日本損害保険協会では「自動車保険請求相談センター」を設け専門の相談員が親身になって交通事故による自賠(強制)任意を問わず、

自動車保険の請求手続きや交通事故の解決方法等のご相談に応じています。また同相談センター委嘱の弁護士が毎週木曜日に複雑な法律上のご相談にお答えしています。

◎相談場所

福島市大町七二二五

七十七ビル五階

お願いします。

交通止区間及び期間



年末年始の交通安全運動

期間 12月15日(土)から1月14日(月)
スローガン

「飛ばしたい
飲みたい心に
ブレーキを」

◎弁護士相談日

毎週木曜日

十三時~十六時

但し、木曜日が休日にあたる場合は金曜日

◎相談時間

平日 九時三十分~

十六時三十分

土曜日 九時三十分~

十二時

自動車保険料率算定会
福島調査事務所内
福島自動車保険請求相談センター
電話 福島(〇二四五)
二三一三四七一
直通 福島(〇二四五)
二二一二九五

国民健康保険だより

保険証利用の
注意

●顔パスはやめましょう



お医者にかかるときには、
かならず保険証を窓口へ提
出しましょう。たとえ顔見
知りでも、保険証がなければ
国保の診療は受けられま
せん。

◎職員退職給与積立金特別

◎一般会計

(単位円)

収入総額			23,430,471	支出総額			22,448,939
収入 内訳	組内	補助雑	費入金	支出 内訳	事務選	費管理	13,833,254
					挙維持	費入金	58,008
					借入	金	190,160
					負担	金	8,104,360
							263,157

収入
一、七六一、四八五円
支出
繰越額
一、七六一、四八五円
〇円

●かならず手元へ



治療がすんだなら、かならず保険証は返してもらいましょう。預けっぱなしは、保険証をなくしたりして事故のもととなります。

●かならず届出を

会社に入ったり、他地区に転出するときには、かならず国保窓口へ届け出て保険証をお返しください。

●学と特の保険証

旅行などで長期にわたって家を離れるときは特、修学のため家族と離れて生活するときは学のしるしのついた保険証を発行します。有効期限はその保険証の書いてある日までですが、もし、期限まえに必要ななくなったときは、すぐに保険証を返してください。



！臨時総代会開催！

泉崎村土地改良区

去る十一月中央公民館に於て53年度決算報告並に54年度一般会計及び特別会計収支補正予算が可決されました。
53年度決算は次のとおりです。

税金

むかしばなし

忘れられた米蔵

昔、北国のある村に、こんな話があったそうなの。村は四方が山で、水田や畑も、ほんのわずかしかなかったと。それでも、村人は毎日、一生けんめい働いておった。この村に、昔から変つたならわしがあった。秋の収穫が終わると、村人が収穫に応じて少しずつ米を出し合つて村の蔵に貯えておった。だれも文句をいわないで、もくもくと貯えた米は、蔵の中で静かに眠っておった。

ある夏のことだった。村の古老さえ見たこともない大嵐がやってきた。それで収穫まぎわの稲も、畑の作物もみじんな流されてしまった。悪い事は続くもんだ。次の年も、やつとの思いでとったタネをまいて、秋の収穫を待ったが、その年もまた大嵐がきました。仕方なしに村人は、芋やおかゆをすすってたが、それもすぐになくなってしまった。ある日のこと、村の長老がいった。



※昭和五十四年分所得税確定申告説明会は一月二十八日(月)午前九時三十分より泉崎村中央公民館に於いて開催致します。

「蔵開けてみるべか。ワ

しも蔵の米見るのは、はじめてだが……」不思議なもので、こんどきまでだれも蔵の米に気がつかなかった。村人たちはこの米のおかげで腹をすかすことがなかった。次の年は、村には大嵐もなく、田にはこがね色の稲が実のつたということでした。

公民館だより

文化祭

盛会に終る

去る十一月二日から七日まで行われた菊花展示会をトップ行事として行われた本年度文化祭は十一月二十五日まで行われた各種展示会で終了し、二十七日には十時から終了表彰式が行われた。

各行事の主な入賞者は次の通りである。

○菊花展示会 二、七日

村長賞 菊盆栽 本柳正次

議長賞 三本立 鈴木幸子

教育長賞 補助菊 本柳正次

館長賞 三本立 鈴木幸子

紋紬賞 懸崖作 大森勝美

会長賞 三本立 関根義雄

他に金賞十八点、銀賞三十六点、銅賞五十六点が受賞している。

○文芸のつどい 十一日

(川柳)花迷子・虚舟選

天位賞 北村恒雄・富永勝美

美 地賞、田谷泰秋・木野

内良 人賞、木野内良

・松山富夫

(席題)花迷子選・天賞、松

山富夫 地賞、穂積寛尔

人賞、緑川克己

(俳句)天、富永勝美 地、

木野内良 人、松山富夫

(短歌)天、穂積寛尔 地、

井上美江 地、松山富夫

○囲碁将棋大会 十八日

囲碁の部 優勝 二級 柴

田一雄、二位 三級 三瓶

清、三位 初段 荒井利定

四位 二級 荒井次男、五

位 六級 柴田昭雄

将棋成人の部 優勝 深沢

春吉、二位 渡辺有一、三

位 徳田政一、五位 渡部

徳男

将棋少年の部 優勝 小六

富永和美、二位 小六 藤

原章宏、三位 小六 宮川

芳紀、四位 小六 長谷川

徳由、五位 小五 秋央文

○各種展示会

学童展 絵画の部

泉崎幼稚園(金賞)小出し

んご(銀賞)秋山しょうこ

小川みゆき(銅賞)井上み

き、田崎だい、緑川かずひ

ろ

泉崎第一小学校(金賞)

5小林弘子、1西巻 忍、

(銀賞)6佐川一広、3鈴

木正隆、2大森 満、泉中

畑明吉、(銅賞)5小林千

代美、5能井貴美子、6長

谷川徳由、3星 勝広、4

佐々木まゆみ、1渡辺 洋

泉崎第二小学校(金賞)

1穂積智光、(銀賞)4木

野内蔵、5菊地佐智恵、(銅

賞)3緑川陽子、5香野雅

子、6片野ひとみ、2溝井

正明、泉崎中学校(金賞)

3田崎一夫、(銀賞)1西

垣浩志、3中畑正二、(銅

賞)1大木吉男、2木村俊

彦、3三本木馨

習字の部

泉崎第一小学校(金賞)1

小林淳子、6中野目南子、

(銀賞)1木川田佳男、3

井戸沼りえ、4佐川由美子

5小林祐美子、6青木はる

み、6赤沼千加、(銅賞)

1白岩悦子、2伊藤めぐみ

3田崎仁、2田崎貴子、5

成沢夕紀子、5佐川利恵、

6国分康代、2田崎久美子

4西巻優子、(銅賞)荒井末吉、

泉崎第二小学校(金賞)

1荒井ゆり子、6高橋みど

り、(銀賞)2溝井正行、

3兼子幸恵、4鈴木保仁、

5田崎英樹、(銅賞)1荒井

ゆう子、2駒橋恵里子、2

木野内悟、3鈴木恵子、5

菊地佐智恵、6遠藤裕子、

泉崎中学校(金賞)3渡部

健彦、(銀賞)1鈴木善則、

3鈴木好江、(銅賞)1菊地

つぎ子、1吉田万智子、

高等学校 金賞 本柳高子

銀賞 田崎友子、井上次男

銅賞 佐川一浩

本村に待望の青年学 学級開設なるか

現在の日本では、交通、

経済、教育等社会構造全般

に亘る、社会的条件の変化

が青年の生活の中に、現わ

れている。日常生活面にお

ける家庭環境は都市化の方

向をたどる時代背景から

青年層は思想、行動等諸般

の面に種々の要求課題をか

〈郷土編纂室資料だより〉

狼の知恵―念仏田の由来

明治維新になろうとする

徳川幕末の頃太田川にまだ

狼がすんでいた。二つ坂あた

りでは旅人が狼に襲われる

こともあったので、ここを通行

する者にとっては危険な場

所として恐れられていた。

その西の山陰の宮作田あ

たりにも狼がいた。このあ

たりの農家では農作業の忙

しい春から秋にかけては馬を

山に放し飼いにしておくのが

常であった。馬は太陽の光を

うけて自由に山野に草を食

い元気に駆け廻っている姿

をみかけられた。特に子馬を

連れて歩く親子連れの姿は

のどかな一幅の風物詩であ

った。親馬も子馬も丸々と太

かえている。以上の実情に

鑑み村内に働く青少年が、

交歓をはかりながら自己を

向上させ創造性を培い、友

情の輪を広げて地域や職場

で青少年活動が出来る学習

の場が必要ではないだろう

か。先ごろこのための準備

会が開かれ、55年度より開

設出来る運びとなった事は

大変意義ある事ではないで

しょうか。こゝまで準備さ

れた準備委員の方々に深く

▼活かせ 青春▲

におりようとする、内側に

おる狼に追いあげられる。

このようにして、馬は上辺

のなが距離のところを走り

廻るので、中の狼よりも早く

疲れてしまう。馬は遂には走

り疲れてしまう。そのところ

を狼が、一度に襲いかかつて

倒してしまふ。うえた狼の本

性を表して馬をむさばり食

う。このように狼の獲物をと

る知恵には、さすがの馬も勝

てなかった。

このようにして狼のため

に死んで行った馬を衰れん

だ里の人々は、ありし日の

馬を偲び、念仏を唱え篤く

供養したという。

それから誰言うともなく

この地を念仏田と言うよう

になったと言う。

文化財審議委員 遠藤輝之助

学園だより

第二学期終業式

十二月下旬 部落懇談会

●泉崎第一小学校

十二月一日(土)

各学校は十二月二十五日から一月七日(幼稚園は一月十五日)まで冬休みに入る。寒さのきびしい年末年始の休みであるが、事故のないよう家庭も、一般村民も分子子ども達に注意を払われるようお願いしたい。

●泉崎幼稚園

○県北からの視察相次ぐ

十一月三十日には伊達郡霊山町小国幼稚園、泉原幼稚園から、十二月四日には伊達町幼稚園から相次いで視察に来る。

十三日 クリスマス子ども会(学習発表会)

十七日から二十二日まで郡山短大から観察実習のため、西垣けい子、深谷米子の二人が来園する。

二十四日 第二学期終業式

●泉崎第二小学校

十二月一日(土)

授業参観日

十二月八日(土)

交通優良学校として表彰

白河文化センター

一〇・〇〇

十二月二十二日(土)

方部子ども会

十二月二十四日(月)

避難訓練、校舎内に出火という想定で十時三十分避難命令。村消防団の協力を得て消火訓練も合わせて実施する。

十二月四日(火)

方部児童会、冬休みの過ごし方について各方部ごとに相談する。

十二月五日(水)

授業参観及び親子部落懇談会、第二学期最後の授業参観と合わせて各部落の児童と父母が冬休みの過ごし方について話し合う。

十二月十五日(土)

愛校の日、全校生校舎内外環境整備を行なう。

十二月二十四日(月)

第二学期終業式

一月七日(月)

第三学期始業式

一月十日(木) 方部児童会

十二月一日(土)

●泉崎中学校

十二月一日(土)

健康相談日、期末短縮
十二月十一日(火)
交通安全の日
十二月十四日(金)

生徒会役員立合演説会、
投票日十五日(土)
十二月十六日(日)
民友テスト
十二月十九日(水)

保護者会予定
十二月二十一日(金)
交通安全の日
十二月二十日・二十一日
貯金日
十二月二十三日(日)

新教研テスト1年・2年
十二月二十四日(月)
第二学期終業式
十二月二十五日(火)

冬季休業)一月七日迄
~~~~~

## 各学校に竹箒寄贈

佐藤儀一翁の美挙

去る十一月二十二日の文化祭展示会に竹箒を陳列した佐藤儀一翁は手製の美事な竹箒四十本を村内の幼稚園、各学校にそれぞれ十本ずつ寄贈された。  
各学校では落葉の時期に当り、大喜びで翁の美挙に感謝している。

## 郵便局から

### お知らせ!!

### 年末の郵便利用について

十二月は、郵便局が一年中で最も混み合います。

大量の郵便物をスムーズに処理するため、郵便局では種々の準備を整えており、但し、次の点について利用者の皆さんのご協力をお願いいたします。

### (1) 年賀状の差出し

◎年賀状の差出しは十二月二十日までに

年賀状の受付は、十二月十五日から始まります。年賀状は、年末おし迫ってからお出しになりますと、元旦の配達に間に合わなくなりますので早めに準備していただき、十二月二十日までにお出しください。

### ◎あらかじめ

### 方面別に区分けを

年賀状をお出しになるときは、方面別(郵便局でお願いしている分け方、例えば「村内あて」「自県あて」「他府県あて」など)にわけ、あて先を記した簡単な紙札をつけて十文字に束ねてお出しく下さい。

### ◎赤で「年賀」の表示を

私製はがきなど、お年玉つき年賀はがき以外のはがきを年賀状としてお出しになるときは、表面に「年賀」と朱書きしてください。この表示がないと一般郵便物として年内に配達されてしまうことがあります。

### ◎郵便番号ははっきりと

郵便局では郵便物を正確迅速に処理するため、郵便番号により郵便物の区分けを行っています。郵便番号が書かれた郵便物は機械を使って能率的に処理することができ、また職員も容易に作業ができますので、年末のよう大量の郵便物を処理するときは、特に郵便番号が威力を発揮します。郵便番号は正しくはっきりとお書きください。なお、郵便番号の数字が太くなりすぎたり、かすれたりすると機械が読めなくなりますので、年賀状を筆やペンでお書きになるときも、郵便番号だけはボールペン又は万年筆で赤わくの中にはっきり記入してください。

また、郵便番号はあて先だけでなく、差出人であるあなたの郵便番号もお忘れなくお書きください。

### (2) 小包の差出し

◎小包の差出しは、遅くとも十二月十五日まで

も十二月十五日まで

十二月には、膨大な量の小包が差出されます。郵便局では、この大量の小包をスムーズに処理するため、万全の準備をしておりますが、年賀状の受付が始まる十二月十五日を過ぎてからお出しになりますと業務がふくそうして年内に配達できないこともあります。

年末の小包はなるべく早く、遅くとも十二月十五日までにお出しく下さい。

〃小包にも郵便番号をお書きください〃

### ご家庭に

### 郵便受箱を

大切な郵便物を保護するため、郵便受箱をお付けください。郵便受箱がないとお留守などの場合、配達に困ります。郵便受箱はなるべく郵便局からおすすめている標準規格のものをお付けください。

なお、ご近所に同姓の家がある場合やお子様あての郵便物などは、配達先がわからず探すのに時間がかかったり、誤配達の原因になることもありますので、郵便受箱や表札にはご家族全員の名前をお書きくださるようお願いいたします。

(泉崎郵便局)

# 税務署だより

## ◎お酒や品物に かかる税金

酒やその他の品物にかかる間接税は、私たちの日常生活に深いかわりを持つ身近な税金です。

この間接税は、品物の価格の中に税金が含まれていますが、最終的には品物を買った消費者が負担することになります。



そこで、間接税の代表的なものである酒税と物品税について、そのあらましを説明しましょう。

### △酒税▽

清酒、ビール、ウイスキーなど酒類にかかる税金で酒類が製造場から出荷されるときにその数量に税率を

かけて計算します。また、価格の高い高級酒は、課税の公平を図るため、出荷価格に税率をかけて計算します。

### △物品税▽

宝石や貴金属、ゴルフ用品、自動車、ルームクーラーなどの装飾品や娯楽用品などの品物で、一定金額以上の物にかかる税金です。

取引の実態などにより、宝石などのように小売の段階で納める方法とゴルフ用品や自動車、電気製品のように製造場から出荷されるときに納める方法とがあります。

## ◎貯蓄と税金

私たちは、住宅の購入や病気などの思いがけない出費に備え、預金や公社債を

買って貯蓄します。

これらの預金や公社債の利子は利子所得として所得税がかかりますが、一定の手続をとることによって税金がかからない制度があります。そこで、非課税となる貯蓄の種類と金額について説明すると

① 少額貯蓄の利子、預貯金や、公社債、貸付信託などの利子や収益の分配金は、一人元本三百万円まで。

② 少額公社債の利子 国債や公募地方債の利子は、①と別わくで一人額面三百万円まで。

③ 勤労者財産形成貯蓄の利子、サラリーマンが給与から天引されて貯蓄するいわゆる「財形貯蓄」の利子は①、②と別わくで一人元本五百万円までこのほか、郵便貯金の利



子には原則として税金はかかりません。

また、住宅を購入するための貯蓄で一定の要件に当てはまるときは、最高三万円を所得税から差引く「住宅貯蓄控除」の制度があります。



おいおい

おめでた

おくやみ

□結婚おめでとう

「こさいます」

新郎、新婦 住所

菊地 幸一 北平山字堂ノ

美智子 下二十一番地

中目 和夫 泉崎字館一一

あけみ 三番地

中野目正利 泉崎字寺前四

美智子 番地

鈴木 正則 関和久字古寺

セツ子 一八番地

□出産おめでとう

「こさいます」

お子様名 父名

泉崎字谷地久保三二二三

有賀 雅枝 義人

泉崎字長峯六二

水戸 一生 勘一

泉崎字離山四二

野崎 稔絵 光雄

踏瀬字前田四

五十嵐美穂 勝

泉崎字新宿七三

海上 理 博之

泉崎字外の入一

中野目隆彰 勝

■謹んでお悔み  
申し上げます。

泉崎字館二十八番地一五  
三村 タケ 六十五才

